

議会報告「市民との意見交換会」記録(関連事項抜粋)

(令和6年5月18日(土) 加西市健康福祉会館研修室)

2部 市民との意見交換会での「議員定数」に関する意見

①定数について

- ・定数については現状維持が良い。
- ・近隣でも少ない方であるので多様な意見を聞くためにも今の人数はいる。
- ・地域・市民の代表としてしっかり仕事をして頂く議員であれば現状維持で良い。
- ・地元の意見をしっかり聞いて頂ける議員なら定数を増やしてもよい。
- ・議員は減らすべきでは無く、数より質が問題である。
- ・定数を少なくすると偏った議論になってしまうのではと市民は不安を持っている。
- ・定数の増減議論より質の確保に尽きる。
- ・女性議員をもっと増やすべきである。
- ・公平性、多様性が確保できる議会、20代など若い議員がもっと増えるべき。
- ・高齢化を考える幅広い年代議員も必要である。

②議員活動について

- ・議員のやっていることがなかなか市民からは見えない。見える化を努力してやってもらえないと評価できない。
- ・定数より浄化が大切、浄化すると透明性が出て素晴らしい議会になる。
- ・まず定数を考えるより活動内容が大切である。加西のことを真剣に考えてくれる人が出てくれるなら、定数は何人でもいいのではないか。
- ・男女比だけでは無く、加西市にとって必要な方を議員として選ばなければならない。
- ・選出方法も校区代表としてやるのはどうか。要はそれぞれの声をどう反映できるかに興味がある。

アンケート自由意見（議員定数及び議員活動に関する意見）

- ・議員は全体のために働いてください。
- ・議員定数は15名が良い。
- ・行政の中だけで議論されていることが多く、もっと、もっと市民の声を聞いたり、丁寧な説明が欲しい。
- ・議員定数は15名。